

大学院、大学、高校、幼稚園、そして保育園を有する二階堂学園は昨年創立100周年の大きな節目を迎えました。今年の10月には、現在建設中の創立100周年記念体育館(仮称)において創立100周年記念式典が執り行われる予定です。

さて、本校は創立76年目となりますが、創立以来継承されてきた伝統と校風を尊重し、社会の変化やニーズを見極めながら様々な教育課題に対応すると共に、新たな学校文化を創造することに取り組んでいます。また、二階堂高校の発展や全ての生徒が知・徳・体のバランスのとれた成長が図れるように、教職員が一丸となり教育活動を実践しているところです。

本校がこれまで以上に発展していくためには、社会から評価され認められてきた特色ある教育内容を継承しながら、更なる高みを目指し新たな方向性を模索し教育活動を充実させる必要があります。そして、個々の生徒が卒業後の希望する進路選択がより幅広く、実現が可能となるためにも各コースに特化した学びと、教育全般の充実を図り、計画的に実践していくことが重要であると考えています。部活動も昨年以上に活性化するよう支援していきます。さらに、昨年度より校則の見直しを生徒と共に進めてきました。基本的なルールについては変えておりませんが、価値観の多様化や社会の変化を敏感に受け止め、生徒の自主性を重んじた見直しが形になったと捉えています。今後は生徒の自主・自立と同時に、自己責任が問われる機会が多くなります。登校時刻や制服についてはご家庭との協力も重要となります。当然のことですが二階堂生として許されないものは、これまでと同様に厳しく指導して参りますのでご理解いただきますようお願い致します。

最後に、今後の新型コロナウイルス感染防止に対する対応は、文部科学省及び東京都教育委員会が示すガイドラインに沿った対応を引き続き行います。部活動に関しても東京都高等学校体育連盟の方針に従い実施して参りますので、保護者の皆様におかれましても、担任や各顧問との連携を深め情報の共有に努めていただき、一人ひとりの生徒が健康で安心して充実した学校生活を過ごし、次のステージにつなげられますようにご理解とご協力をお願い申し上げます。

1. 基本方針

(1) 校訓 「勤労・感謝・礼節」

(2) 教育目標の具現化に向けて

- ① 夢の実現に向け、主体的に学び考える力を育む
- ② 多様化する社会に貢献するため、豊かな人間性や社会性を育む
- ③ 自己や他者を尊重し、共に生きる能力を育む

校訓である「勤労」「感謝」「礼節」の精神を重視し、社会や保護者から信頼され期待される学校を目指すと共に、3年間の高校生活を充実させそれぞれの生徒の自己実現を図り、将来の夢や希望に向かって学び続ける能力を育みます。

また、人としての品格や豊かな教養を身につけ、現代社会に積極的に貢献できる人材の育成を推進させます。そのために、普通科における5コース制(1.2年生はキャリアデザイン・特別進学・ヒューマンケア・ダンス・スポーツ 3年生においては特別進学・進学・スポーツ・ダンス・ヒューマンケア)を導入し、専門的な知識や技能の習得を目指し、各コースの特化した学びを展開しています。そして、特色ある教育課程を新学習指導要領に鑑み編成し弾力的な運用に努めています。詳細については、シラバスを開示しておりますのでご確認ください。

(3) 学校像

- ①自己実現を図るため、各コースの学びを深化させる学校(知る・学ぶ・できる)
- ②多様化する社会の中で、活躍するためのコミュニケーション能力を育む学校
- ③自治活動や行事及び部活動に意欲的に取り組む学校
- ④誰からも信頼され、期待される学校

(4) 育てたい生徒像

- ①自ら考え正しく判断し、主体的に行動する生徒
- ②確かな学力を定着させ、進路を真剣に考え未来を拓く生徒
- ③心身共に健康で、豊かな感性を持ち思いやりのある生徒
- ④社会や学校のルールを遵守し、規範意識を身に付けた生徒

2. 教育活動

全コース共通

- ①ICT機器を活用した「楽しい」「分かる」授業 (個に応じた指導)
- ②課題発見と課題解決型及び探究型の授業実践
- ③アクティブラーニングを導入した授業改善
- ④指導・評価・支援の一体化 (シラバス)
「何を学ぶか」「どのように学ぶか」「何ができるようになるか」を明確にした教育活動の展開
- ⑤特別講座・進学講座・リメディアル講座の活用
- ⑥特別活動の充実や部活動の活性化

3. 保護者との連携

- ①家庭学習の定着
- ②コミュニケーション(自己肯定感)
- ③成人としての自覚
- ④基本的生活習慣の確立
- ⑤新型コロナウイルス感染症の対応